

平成23年度

第12回 (平成23年度第4回)

近江地域活性研究会

【と き】2011年10月28日(金) 19時00分～21時00分

【と ころ】大学サテライト・プラザ彦根 (彦根駅前アルプラザ6階)

【内 容】『都市型避難所における支援の形成過程

～東日本大震災避難者受入を事例として～ 』

発表者

原田 峻 さん

(東京大学大学院 人文社会系研究科 博士課程)

今年3月に発生した東日本大震災と東京電力福島第一原発事故により、被災地や原発周辺地域に住む多くの人々が長期間にわたる避難所生活を余儀なくされている。

震災時における避難所支援については、地域によって差はあるものの、市町村職員や自治会が一定の役割を果たしていることが先行研究により明らかにされている。

先行研究と2,500人以上が避難した「さいたまスーパーアリーナ」での実体験を踏まえ、東日本大震災における避難所支援がどのように形成されていったのか、ボランティアと研究者という二重の立場から明らかにすることを試みるとともに参加者と意見交換を行う。

【参加費】500円※下記申込先までメールにてご連絡ください。

★近江地域活性研究会とは

社会経済状況が一層厳しさを増し、また、環境問題が世界的な課題になる中、滋賀が有する豊かな自然・歴史・文化や資源などの地域特性を活かした地域活性のあり方を明らかにするとともに、その推進に資する調査研究に取り組み、これからの滋賀の持続的な発展に寄与することを目的とする組織です。

滋賀県立大学を始めとする県内大学の関係者、県市町の行政関係者、近江環人、民間の実践者、市民研究者等が主な会員です。

現在、月に1回程度、研究会(終了後、地域活性交流会)を開催し、調査研究、ネットワーク構築を進め、成果を地域に還元し、滋賀の地域活性化を目指しています。

<<申込・問い合わせ先>>

近江地域活性研究会事務局

●滋賀県立大学地域づくり教育研究センター

E-Mail : chiiki@office.usp.ac.jp

●滋賀県庁自治振興課

E-Mail : bh0001@pref.shiga.lg.jp

